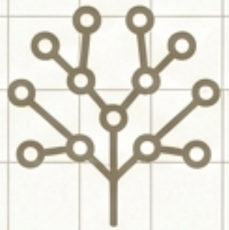
白い蝶形花が綺麗なネコハギ（猫萩）

形態、生態から花言葉までを知る植物図解



Gemini Notebook

マメ科ハギ属に分類される野草の基礎情報



分類: マメ科（Fabaceae）＞ハギ属（Lespedeza）＞多年草（Perennial）



学名: *Lespedeza pilosa*



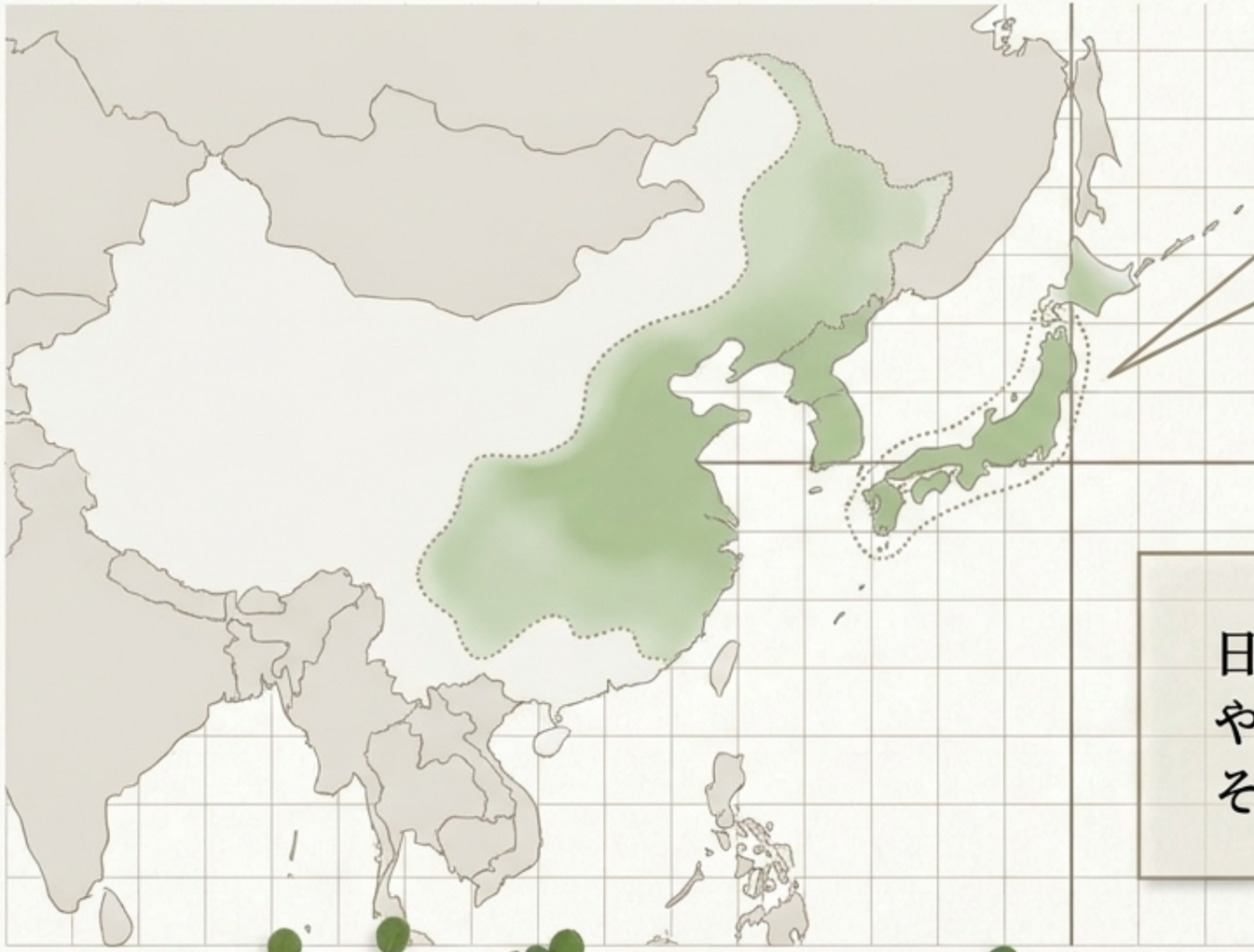
生育環境: 日当たりの良い草地、畑地、石垣



草丈・茎: 茎は最長100cm（1m）ほどまで伸びる

Gemini Notebook

東アジアから日本の本州以南にかけて広く自生



原産・分布地：
中国、朝鮮半島、日本の本州以南

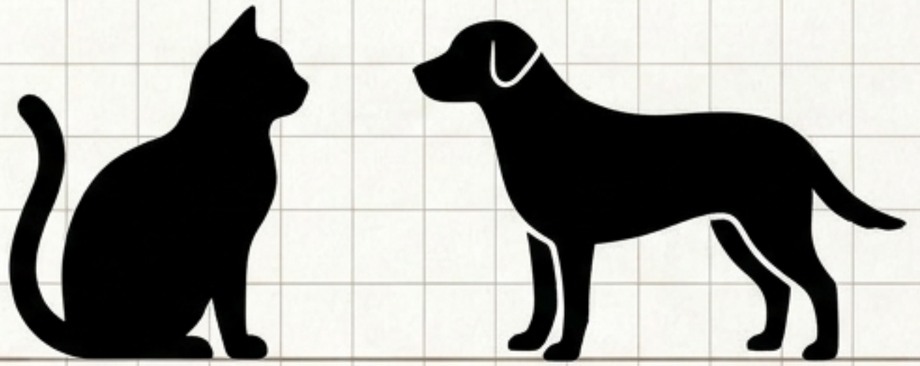
日本の気候に適応しており、身近な野原や石垣の上など、日常の風景の中にひっそりと息づいている多年草です。

Gemini Notebook

「猫」の名を冠する2つの由来



姿からの連想：茎や葉の全体に、立った「軟らかな毛」が多く生えており、その毛深い様子が猫を連想させるため。



近縁種との対比：同じハギ属である「イヌハギ（犬萩）」に対する対比として名付けられたという説。

Gemini Notebook

7月～9月に咲く、極小の「蝶形花」の構造

サイズ：長さわずか7～8mmの極小サイズ。

形状：マメ科特有の「蝶形花」。

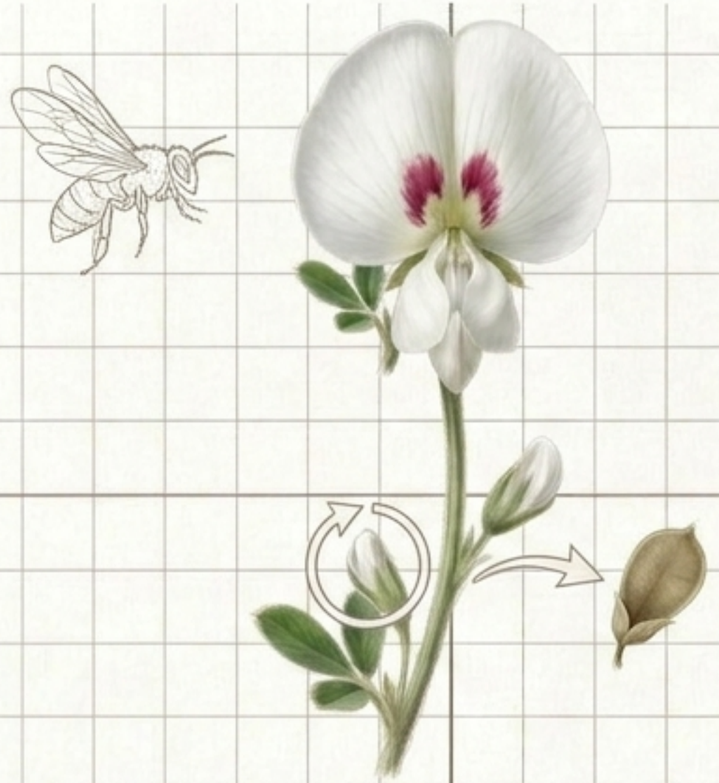


咲き方：葉腋（葉の付け根）に数個（2～4個）固まって咲く。花柄（花を支える茎）はほとんどない。

斑紋：旗弁（上部の大きな花びら）の中央基部近くにある、1対の「紅紫色」の美しい斑紋。

Gemini Notebook

確実に命を繋ぐための生存戦略「閉鎖花」



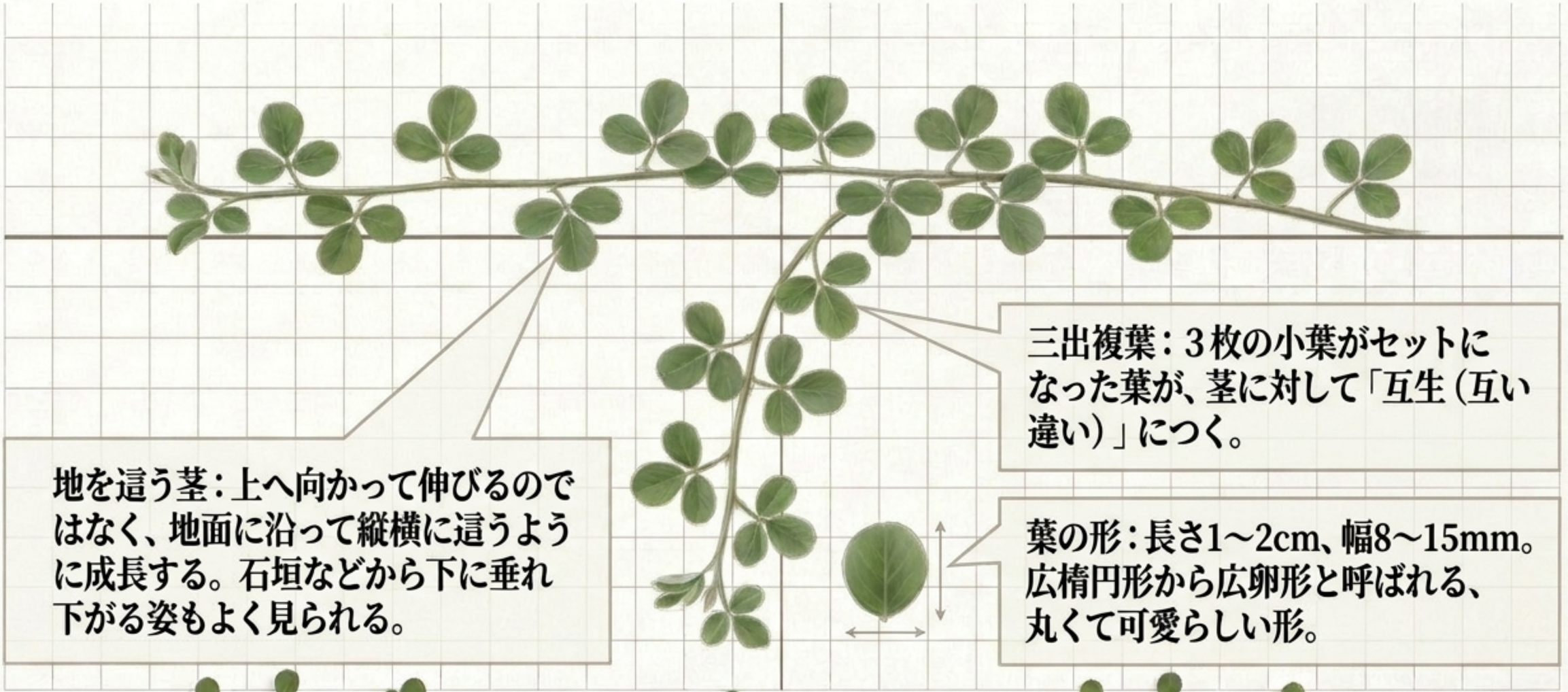
開く花: 美しい蝶形花を咲かせるが、数は少ない傾向にある。

閉鎖花：茎の上部の葉腋には、花びらを開かない「閉鎖花」を多くつける。

確実に自家受粉を行い、3〜4mmの広倒卵形（こうとうらんけい）の豆果（種子）を残す、植物の賢い工夫。

Gemini Notebook

地を這う茎と、愛らしい三出複葉



地を這う茎：上へ向かって伸びるのではなく、地面に沿って縦横に這うように成長する。石垣などから下に垂れ下がる姿もよく見られる。

三出複葉：３枚の小葉がセットになった葉が、茎に対して「互生（互い違い）」につく。

葉の形：長さ1〜2cm、幅8〜15mm。広楕円形から広卵形と呼ばれる、丸くて可愛らしい形。

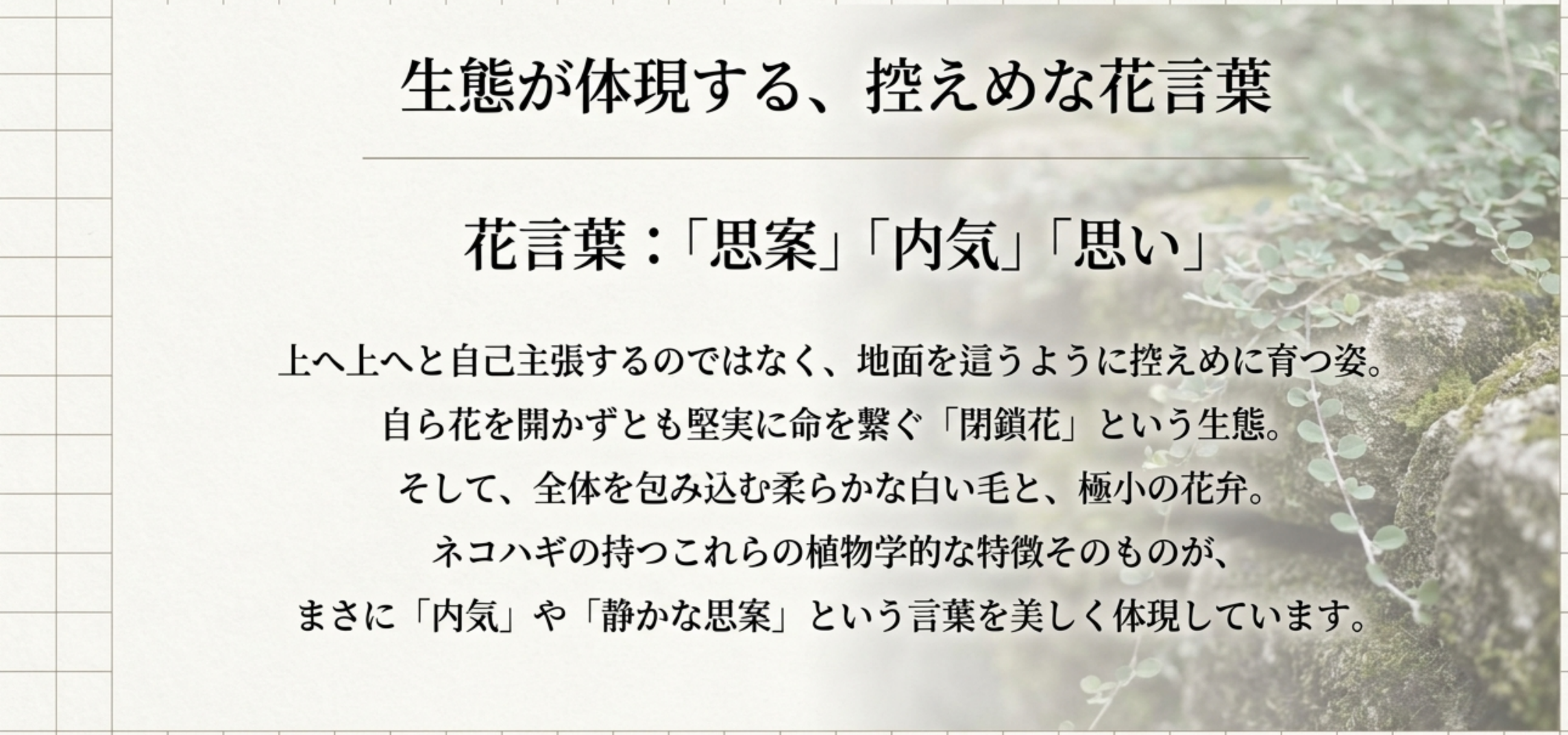
Gemini Notebook

ハギ属 (*Lespedeza*) 近縁種との特徴比較

ネコハギ（猫萩）	イヌハギ（犬萩）	メドハギ（筮萩）
【花】白花＋紅紫の斑紋	【花】黄白色	【花】白地に紫が混じる
【草姿】地を這う、垂れ下がる、毛深い	【草姿】上に向かって立ち上がる	【草姿】まっすぐに長く伸びる
【備考】イヌハギとの対比、または毛深さから命名	【備考】ネコハギの名前の由来となる対比種	【備考】日本固有種。かつては占い用の棒に用いられた歴史がある

Gemini Notebook

生態が体現する、控えめな花言葉



花言葉：「思案」「内気」「思い」

上へ上へと自己主張するのではなく、地面を這うように控えめに育つ姿。
自ら花を開かずとも堅実に命を繋ぐ「閉鎖花」という生態。
そして、全体を包み込む柔らかな白い毛と、極小の花弁。
ネコハギの持つこれらの植物学的な特徴そのものが、
まさに「内気」や「静かな思案」という言葉を美しく体現しています。

Gemini Notebook

ネコハギ（猫萩）の生態と特徴のまとめ



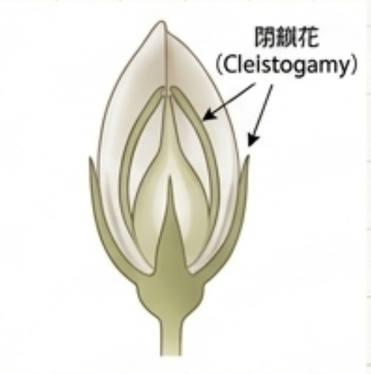
1. 分類と分布:
マメ科ハギ属の多年草。東アジアや日本の本州以南に広く自生。



2. 花の構造:
7〜9月に咲く、7-8mmの白く美しい蝶形花と紅紫の斑紋。



3. 形態と名前:
猫のように軟らかな毛に覆われ、丸葉をつけて地を縦横に這う。



4. 生態の秘密:
「閉鎖花」で堅実に命を繋ぐ　、花言葉「内気」を体現する野草。

Gemini Notebook